

◆生の演奏を聞く機会の少ない矢板で、子どもたちにも音楽を楽しんでもらいたいと、九月三十日（日）、文化会館小ホールで、ヴァイオリンとピアノ、そしてカウンター・テノール歌手のコンサートが催され、百三十人が演奏を楽しみました。

◆このコンサートは、市民ふれあいコンサート実行委員会（鈴木幸市会長）が主催。

昨年、喜連川の道の駅で開かれたコンサートを聴いた鈴木会長が、クラシックやみんなで歌えるような曲目で、分かりやすく親しめるものであったことに共感。矢板でもぜひ開催したいと実行委員会を立ち上げました。

◆鈴木会長は「このよ

### 音楽の秋

震災の影響で、いまだに避難生活を余儀なくされ、ふるさとを離れ、不便な生活をしている矢板

市内の方に来てもらい、ほんのいっときでも演奏を聴いて癒してもらえればと、企画しました。

初めての企画なので、何人の方が集まってくれるか見当もつかず、会場はどうすればいいのかなど、いろいろな方面の方に相談、協力をお願いしました。

特に、参加者どうし集めるか心配しましたが、実行委員をはじめ関係者の皆様の努力もあって、用意した席も満席になりました。参加者の評判もよく、来年も開催してほしいと多くの方から言われて正直ほっとしました。このまま続けていき、将来は大ホールで開催できるようになればと夢が広がりました。」

## 市民の手作り・ふれあいコンサート

◆コンサート終了後は、「素晴らしかったです。これからもこんなコンサートがあればいいと思います」

◆なお、このコンサートの収益金は、全額市社会福祉協議会を通じて、東日本大震災復興支援に寄付されたということです。（T・M）

会場の参加者と和気あいのやりとりも



演奏指導も...

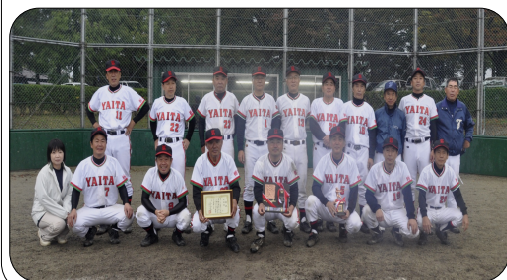


## 再び熟年甲子園出場！「やいた球友」

### スポーツの秋

第二十五回熟年軟式野球大会が十月二十八日、にしなすの運動公園で開催。やいた球友チームは決勝に進出。惜しくも那須クラブに敗れたものの、これで岡山で行われる熟年甲子園全国大会に五年ぶりの出場が決まった。

小滝監督・阿部キャプテンを中心にナイン一同が岡山を目指して練習し、栄光を勝ち取った。全国大会での健闘が期待される。



### 歩く秋

主催者からの、「当時の旅人の気分で、芭蕉が曾良を連れて通ったといわれている旅を交わす」という気

## 日光北街道を歩く

◆当日の参加者は約三十人ほどで、解説員が一人

矢板市教育委員会主催で開催されました。

矢板市の歴史街道を調査し、それをまとめた「矢板市の古道」が先月発行された。

その記念に、古道の一つである日光北街道の倉掛から本町までの約七キロを、途中の歴史的な道標などの説明を受けながら二時間半ほどかけて歩くイベントが開催されました。

「市内の知らない道を歩いて良かった」「軽い運動が出来て良かった」などと、参加者からも好評でした。（T・M）



石日光、左江戸... 道標を説明する解説員